



令和元年 10 月 30 日

各 位

会 社 名 オエノンホールディングス株式会社
代表者名 代表取締役社長 西永 裕司
(コード番号 2533 東証第一部)
問合せ先 コーポレートコミュニケーション室長
牛込 真澄 (TEL 03-3575-2777)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、令和元年 8 月 5 日に公表した業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 令和元年 12 月期 通期連結業績予想数値の修正(平成 31 年 1 月 1 日～令和元年 12 月 31 日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 76,000	百万円 1,650	百万円 1,700	百万円 1,000	円 銭 16.55
今回修正予想(B)	75,500	1,800	1,800	1,100	18.20
増減額(B-A)	△500	150	100	100	
増減率(%)	△0.7	9.1	5.9	10.0	
(ご参考)前期実績 (平成 30 年 12 月期)	77,151	1,582	1,605	469	7.77

2. 修正の理由

売上高については、現在集計中の第 3 四半期会計期間（令和元年 7 月 1 日～9 月 30 日）は消費税増税前の駆け込み需要もあり前年より増加する見込みであります。しかしながら、今後の第 4 四半期会計期間（令和元年 10 月 1 日～12 月 31 日）においては、北海道胆振東部地震の影響による販売用アルコール等の売上減少があった前年に比較して増加する部分もありますが、消費税増税による需要の落ち込みが想定した以上に大きくなる可能性もあるなど不透明なこともあり、通期で前回予想から下回る見込みに修正しております。

一方、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、酒類事業における製造原価、販管費等のコスト削減が想定以上に進んでおり、前回予想を上回る見込みに修正しております。

※業績予想につきましては、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以 上